



## 2020年5月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年7月13日

上場会社名 株式会社三機サービス 上場取引所 東  
 コード番号 6044 URL <http://www.sanki-s.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 北越 達男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 日比 圭司 TEL 079-289-4411  
 定時株主総会開催予定日 2020年8月28日 配当支払開始予定日 2020年8月31日  
 有価証券報告書提出予定日 2020年8月31日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2020年5月期の連結業績（2019年6月1日～2020年5月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	11,679	5.7	406	△37.7	408	△38.0	272	△36.8
2019年5月期	11,050	△0.9	652	△16.0	659	△15.1	431	△18.2

（注）包括利益 2020年5月期 234百万円（△44.9%） 2019年5月期 425百万円（△19.1%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年5月期	46.33	46.29	9.7	8.7	3.5
2019年5月期	74.25	73.51	16.6	14.2	5.9

（参考）持分法投資損益 2020年5月期 -百万円 2019年5月期 -百万円

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期	4,847	2,877	59.2	486.39
2019年5月期	4,522	2,744	60.7	470.38

（参考）自己資本 2020年5月期 2,867百万円 2019年5月期 2,744百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年5月期	162	△148	△186	903
2019年5月期	314	△404	△193	1,077

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年5月期	—	0.00	—	30.00	30.00	175	40.4	6.7
2020年5月期	—	0.00	—	25.00	25.00	147	54.0	5.2
2021年5月期(予想)	—	0.00	—	—	—	—	—	—

（注）2021年5月期の配当予想につきましては、今後の業績や財務状況等を勘案した上で判断いたしたく、現時点では期末の配当については未定としております。

### 3. 2021年5月期の連結業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

2021年5月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後の動向を見極め算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有  
新規 1社（社名）SANKI-SONADEZI JOINT STOCK COMPANY、除外 1社（社名）－

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2020年5月期	5,896,085株	2019年5月期	5,834,285株
2020年5月期	189株	2019年5月期	143株
2020年5月期	5,883,010株	2019年5月期	5,808,244株

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年5月期の個別業績（2019年6月1日～2020年5月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年5月期	11,301	5.9	439	△33.2	443	△33.3	277	△36.5
2019年5月期	10,668	△1.8	657	△15.3	665	△13.9	436	△16.7

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年5月期	47.14	47.10
2019年5月期	75.22	74.46

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年5月期	4,764	2,868	60.2	486.51
2019年5月期	4,417	2,737	62.0	469.10

(参考) 自己資本 2020年5月期 2,868百万円 2019年5月期 2,736百万円

2. 2021年5月期の個別業績予想（2020年6月1日～2021年5月31日）

2021年5月期の個別業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後の動向を見極め算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(決算説明会)

当社は、2020年7月15日にアナリスト及び機関投資家向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料については、開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(表示方法の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、2019年末までは企業収益の改善とそれに伴う雇用情勢の改善により景気は緩やかな回復基調となりましたが、2020年1月以降は新型コロナウイルス感染症の拡大による国内外経済の減速等、景気の先行きは不透明な状況となっております。

当社グループを取り巻くメンテナンス業界におきましては、設備の維持管理コストを減少させるための省エネ提案や、突発的な故障の発生を減少させるための保全メンテナンスの要望が多くなってきており、また、当社グループがメインターゲットとしている小売業や飲食業を中心とした多店舗展開企業では、メンテナンス管理の一括アウトソーシング化のニーズも高まってきておりました。

このような環境下において、当社グループは、24時間365日稼働のコールセンターを核としたすべての設備機器を対象とするサービスを強みとして、社内に蓄積されたノウハウやデータに基づき突発的な修理不具合を未然に防止するための保全メンテナンスや機器入替、また、環境改善を考えた省エネ等の提案営業を行うことで、お客様の潜在的ニーズを掘り起こすことに注力してまいりました。

また、自社メンテナンスエンジニアの多能工化（大型吸気式冷温水機をはじめとして小型パッケージエアコン等の各種空調機器を扱うことができる事）を推進することや新入社員の早期育成を行うために、引き続き当社研修センターでの実機研修による人材育成を行ってまいりました。

こうしたなか、新型コロナウイルス感染症の拡大により、2020年4月以降、省エネ工事案件の施工延期や緊急事態宣言による行動自粛により保全メンテナンス等の作業が実施できないなど一部業績に影響がでてまいりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は11,679,180千円（前年同期比5.7%増）、売上原価は9,016,115千円（前年同期比4.4%増）となりました。これは主に、前連結会計年度と比べて省エネ工事案件が増加したことや、新規のトータルメンテナンス契約を受注したためであります。また、販売費及び一般管理費は、当連結会計年度に稼働したITシステムの償却費増加や、3ヵ年の新中期経営計画に基づいて行った体制強化及び新規大口取引先への対応力強化のための人材補強による人件費及び採用費の増加等により2,256,405千円（前年同期比28.3%増）となりました。これらの結果、当連結会計年度の営業利益は406,660千円（前年同期比37.7%減）となりました。

当連結会計年度の経常利益は408,526千円（前年同期比38.0%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は272,534千円（前年同期比36.8%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ284,980千円増加し3,662,330千円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金が348,101千円増加した一方で、現金及び預金が152,051千円減少したこと等によります。

また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ40,315千円増加し1,184,983千円となりました。主な要因は、無形固定資産が42,357千円増加したこと等によります。

これらの結果、当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べ325,296千円増加し4,847,313千円となりました。

#### (負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ229,818千円増加し1,623,277千円となりました。主な要因は、工事未払金が31,170千円、その他流動負債に含まれる前受金が94,895千円、同じく未払消費税等が70,929千円増加したこと等によります。

また、固定負債は、前連結会計年度末に比べ36,853千円減少し346,880千円となりました。主な要因は、長期借入金が40,036千円減少したこと等によります。

これらの結果、当連結会計年度末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ192,964千円増加し1,970,157千円となりました。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ132,331千円増加し2,877,156千円となりました。主な要因は、利益剰余金が97,510千円増加したことと、新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ22,045千円増加したこと等によります。

（3）当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は前連結会計年度末に比べ173,795千円減少し903,390千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、前連結会計年度末に比べ152,638千円減少し162,156千円となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益が408,526千円、未払消費税及び前受金を含むその他の流動負債の増加額が243,968千円あった一方で、売上債権の増加額が355,360千円、法人税等の支払額が184,632千円あったこと等によります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、前連結会計年度末に比べ256,594千円減少し148,277千円となりました。これは主に、定期預金の預入による支出が21,744千円、無形固定資産の取得による支出が108,682千円あったこと等によります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、前連結会計年度末に比べ7,557千円減少し186,004千円となりました。これは主に、非支配株主からの払込みによる収入が29,540千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入が35,309千円あった一方で、配当金の支払額が174,912千円、長期借入金の返済による支出が59,992千円あったこと等によります。

（4）今後の見通し

2021年5月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染症による当社売上高等への影響を現段階において合理的に算定することが困難なことから未定としております。今後の動向を見極め算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、I F R S（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,288,602	1,136,551
受取手形及び売掛金	1,870,681	2,218,783
未成工事支出金	35,569	44,242
原材料及び貯蔵品	43,095	49,904
その他	140,441	217,945
貸倒引当金	△1,041	△5,097
流動資産合計	3,377,349	3,662,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	355,121	356,263
減価償却累計額	△107,005	△120,289
減損損失累計額	△6,311	△6,311
建物及び構築物(純額)	241,803	229,661
機械装置及び運搬具	3,778	3,502
減価償却累計額	△2,908	△3,331
機械装置及び運搬具(純額)	869	170
工具、器具及び備品	52,242	44,975
減価償却累計額	△41,176	△38,605
工具、器具及び備品(純額)	11,065	6,370
土地	93,797	93,797
リース資産	41,089	47,720
減価償却累計額	△13,052	△22,559
リース資産(純額)	28,036	25,160
有形固定資産合計	375,574	355,160
無形固定資産		
ソフトウェア	85,691	216,154
リース資産	13,085	12,362
その他	221,499	134,117
無形固定資産合計	320,277	362,634
投資その他の資産		
投資有価証券	167,558	146,807
長期前払費用	100,054	107,652
退職給付に係る資産	23,107	22,785
繰延税金資産	94,045	118,848
その他	68,972	76,016
貸倒引当金	△4,921	△4,921
投資その他の資産合計	448,816	467,188
固定資産合計	1,144,667	1,184,983
資産合計	4,522,017	4,847,313

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年5月31日)	当連結会計年度 (2020年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
工事未払金	827,712	858,883
1年内返済予定の長期借入金	59,992	40,036
リース債務	14,031	15,906
未払法人税等	94,000	79,845
賞与引当金	100,000	110,000
その他	297,722	518,606
流動負債合計	1,393,458	1,623,277
固定負債		
長期借入金	40,036	—
リース債務	34,227	27,292
退職給付に係る負債	137,006	145,851
資産除去債務	15,633	16,967
長期未払金	156,545	156,545
その他	284	223
固定負債合計	383,733	346,880
負債合計	1,777,192	1,970,157
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	568,940	590,985
資本剰余金	454,440	476,485
利益剰余金	1,722,888	1,820,399
自己株式	△230	△274
株主資本合計	2,746,038	2,887,595
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△446	△15,167
為替換算調整勘定	△1,352	△4,743
その他の包括利益累計額合計	△1,799	△19,910
新株予約権	585	—
非支配株主持分	—	9,471
純資産合計	2,744,824	2,877,156
負債純資産合計	4,522,017	4,847,313

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
売上高	11,050,444	11,679,180
売上原価	8,639,438	9,016,115
売上総利益	2,411,005	2,663,065
販売費及び一般管理費	1,758,038	2,256,405
営業利益	652,967	406,660
営業外収益		
受取利息	1,301	1,362
受取配当金	476	1,209
受取家賃	2,216	2,416
受取手数料	1,235	1,233
受取補償金	3,358	-
保険配当金	2,350	-
その他	1,239	1,194
営業外収益合計	12,177	7,417
営業外費用		
支払利息	2,229	1,967
租税公課	2,425	1,625
為替差損	758	423
その他	681	1,534
営業外費用合計	6,094	5,550
経常利益	659,050	408,526
税金等調整前当期純利益	659,050	408,526
法人税、住民税及び事業税	214,982	170,846
法人税等調整額	12,797	△17,089
法人税等合計	227,779	153,756
当期純利益	431,271	254,770
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	-	△17,764
親会社株主に帰属する当期純利益	431,271	272,534



(連結包括利益計算書)

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
当期純利益	431,271	254,770
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,136	△14,720
為替換算調整勘定	△743	△5,694
その他の包括利益合計	△5,880	△20,415
包括利益	425,390	234,354
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	425,390	254,422
非支配株主に係る包括利益	-	△20,068

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	550,628	436,128	1,453,716	△26	2,440,446
当期変動額					
新株の発行	18,311	18,311			36,622
剰余金の配当			△162,098		△162,098
親会社株主に帰属する当期純利益			431,271		431,271
自己株式の取得				△204	△204
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	18,311	18,311	269,172	△204	305,591
当期末残高	568,940	454,440	1,722,888	△230	2,746,038

	その他の包括利益累計額			新株予約権	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	4,690	△608	4,081	981	2,445,509
当期変動額					
新株の発行					36,622
剰余金の配当					△162,098
親会社株主に帰属する当期純利益					431,271
自己株式の取得					△204
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△5,136	△743	△5,880	△395	△6,275
当期変動額合計	△5,136	△743	△5,880	△395	299,315
当期末残高	△446	△1,352	△1,799	585	2,744,824

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	568,940	454,440	1,722,888	△230	2,746,038
当期変動額					
新株の発行	22,045	22,045			44,091
剰余金の配当			△175,024		△175,024
親会社株主に帰属する当期純利益			272,534		272,534
自己株式の取得				△44	△44
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	22,045	22,045	97,510	△44	141,556
当期末残高	590,985	476,485	1,820,399	△274	2,887,595

	その他の包括利益累計額			新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計			
当期首残高	△446	△1,352	△1,799	585	—	2,744,824
当期変動額						
新株の発行						44,091
剰余金の配当						△175,024
親会社株主に帰属する当期純利益						272,534
自己株式の取得						△44
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	△14,720	△3,390	△18,111	△585	9,471	△9,225
当期変動額合計	△14,720	△3,390	△18,111	△585	9,471	132,331
当期末残高	△15,167	△4,743	△19,910	—	9,471	2,877,156

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	659,050	408,526
減価償却費	38,707	77,665
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△110	4,125
賞与引当金の増減額(△は減少)	△41,140	10,000
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△164,582	—
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	3,697	321
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	8,598	8,845
受取利息及び受取配当金	△1,777	△2,572
支払利息	2,229	1,967
株式報酬費用	6,477	8,305
受取補償金	△3,358	—
保険配当金	△2,350	—
為替差損益(△は益)	863	423
売上債権の増減額(△は増加)	342,225	△355,360
たな卸資産の増減額(△は増加)	13,699	△15,482
仕入債務の増減額(△は減少)	△325,892	37,095
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△53,072	△78,671
その他の流動負債の増減額(△は減少)	11,602	243,968
その他	154,447	△2,997
小計	649,315	346,158
利息及び配当金の受取額	4,120	2,571
利息の支払額	△2,201	△1,941
受取補償金の受取額	3,358	—
法人税等の支払額	△339,798	△184,632
営業活動によるキャッシュ・フロー	314,795	162,156
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△12,021	△21,744
有形固定資産の取得による支出	△6,712	△2,041
有形固定資産の売却による収入	984	—
無形固定資産の取得による支出	△274,428	△108,682
投資有価証券の取得による支出	△100,809	△454
敷金及び保証金の差入による支出	△4,611	△7,120
敷金及び保証金の回収による収入	889	2,084
長期前払費用の取得による支出	△5,788	△7,808
その他	△2,374	△2,509
投資活動によるキャッシュ・フロー	△404,871	△148,277
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△59,992	△59,992
配当金の支払額	△162,812	△174,912
自己株式の取得による支出	△204	△44
新株予約権の行使による株式の発行による収入	27,613	35,309
非支配株主からの払込みによる収入	—	29,540
その他	1,833	△15,905
財務活動によるキャッシュ・フロー	△193,562	△186,004
現金及び現金同等物に係る換算差額	△684	△1,670
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△284,323	△173,795
現金及び現金同等物の期首残高	1,361,509	1,077,185
現金及び現金同等物の期末残高	1,077,185	903,390

（5）連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（表示方法の変更）

（連結貸借対照表）

前連結会計年度において、「無形固定資産」の「その他」に含めていた「ソフトウェア」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「無形固定資産」の「その他」に表示していた307,191千円は、「ソフトウェア」85,691千円、「その他」221,499千円として組み替えております。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前連結会計年度（自 2018年6月1日 至 2019年5月31日）

当社グループは、メンテナンス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2019年6月1日 至 2020年5月31日）

当社グループは、メンテナンス事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年6月1日 至 2019年5月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

（1）売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

（2）有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

（単位：千円）

顧客の名称又は氏名	売上高
㈱セブン-イレブン・ジャパン	3,048,606
パナソニック産機システムズ㈱	1,831,979
㈱ライフコーポレーション	1,788,319

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

単一の製品・サービスの区分の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位:千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
㈱セブン-イレブン・ジャパン	3,137,310
パナソニック産機システムズ㈱	1,677,181
㈱ライフコーポレーション	1,600,741

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度(自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり純資産額(円)	470.38	486.39
1株当たり当期純利益(円)	74.25	46.33
潜在株式調整後1株当たり当期純利益(円)	73.51	46.29

(注) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年6月1日 至 2019年5月31日)	当連結会計年度 (自 2019年6月1日 至 2020年5月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	431,271	272,534
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	431,271	272,534
普通株式の期中平均株式数(株)	5,808,244	5,883,010
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	58,923	5,152
(うち新株予約権(株))	(58,923)	(5,152)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。